

文部科学大臣優秀教職員表彰ニュース

～京都市から熱意あふれる6名の教員と1団体が受賞～

表彰状伝達式の様子



文部科学省では、平成18年度から学校教育において教育実践等に顕著な成果を上げている全国の教職員を表彰し、意欲及び資質能力の向上に資することを目的に「優秀教職員表彰」が行われており、第14回目となる今年度は全国から825名、48団体の優秀な教職員が表彰され、本市からは、6名（小3名・中1名・義1名・支1名）及び1団体が受賞しました。

今年度は、令和2年1月14日（火）に、東京大学安田講堂で表彰式典が執り行われ、式典で表彰状を手にした受賞者は、受賞の重みをあらためて実感するとともに、明日からの教育実践等への意欲をさらに高めていました。

＜受賞者の皆様＞ ～おめでとうございます～



下京雅小学校
西田 鉄平 主幹教諭



紫野小学校
高橋 速比古 教諭



久我の杜小学校
石原 純子 主幹教諭



藤森中学校
芦田 美香 主幹教諭



向島秀蓮小中学校
伊藤 真里子 養護教諭



東山総合支援学校
角 あすか 教諭



葵小学校
業務効率を高め教育の質を上げ隊（たい！）



「文部科学大臣優秀教職員表彰」の御受賞、誠にありがとうございます。
受賞されました6名と1団体の皆様が、本市の子どもたちのために、貴い教育実践を積み重ね、全国をリードする本市教育の中核として活躍されていることに心から敬意と感謝の意を表します。

この度の御受賞は、皆様のお子どもたちに対する溢れんばかりの情熱や、日々のたゆみない御努力が結実したものです。自らの手で未来を切り拓くことができる子どもたちを育むため、受賞者の皆様はもとより、各学校・園で御尽力いただいている教職員の皆様が、今後ますます御活躍されますことを期待申し上げます。

京都市教育長 在田 正秀